

平成29年度 伊豆の国市商工会経営発達支援計画の検証会 結果報告書

招集通知日 平成30年3月23日
開催日時 平成30年3月29日(木) 18:30~20:00
開催場所 伊豆の国市商工会本所 2階会議室
出席者数 23名
欠席者数 12名(内 監事1名)
出席役員氏名 別添 理事会出席名簿
司会者氏名 松下泰孝(事務局)
議長氏名 大沢秀光(会長)
議事録作成役員氏名 秋田辰彦(副会長)

伊豆の国市商工会経営発達支援計画の検証会

- ①計画の概要
- ②平成29年度伴走型小規模事業者支援推進事業補助金の報告
- ③平成29年度の実績報告(4月~3月現在まで12カ月間)
- ④評価と検証
- ⑤その他

議事経過と結果

定刻18時30分、事務局松下の司会により開始、本会定款34条理事会開催要件を満たしている旨報告が行われた。

(1)「開会のことば」を宮内副会長が行い、大沢会長より(2)「会長あいさつ」が行われた。続いて司会者は本会定款32条5項に基づき、大沢会長を議長に指名。直ちに伊豆の国市商工会経営発達支援計画の検証会に入った。

(3)平成29年度伊豆の国市商工会経営発達支援計画の検証会(最終)

中小企業診断士・北川 裕章氏、伊豆の国市経済環境部長・岡本 勉氏、同農業商工課長・小澤 竜哉氏、同商工係長・田中 善夫氏を紹介、同席のもと行われた。

- ・経営発達支援計画の検証(議長は会長)
大沢議長は①~③について事務局に説明・報告を求めた。
事務局松下より①~③の説明・報告が行われた。

①計画の概要

- ・平成27年7月15日、第1回認定で本会第1期計画(平成27年4月~平成30年3月)が経済産業大臣より認定。
- ・本会HP開示(発達計画の検証会結果)、県と関東経済産業局へ報告書。
- ・平成30年3月16日、第5回認定で本会第2期計画(平成30年4~平成35年3月)が経済産業大臣より認定。 (資料1-1)

②平成29年度伴走型小規模事業者支援推進事業補助金の報告

- ・事業内容と支出内訳 (資料1-2)

平成29年6月1日採択、実績報告金額3,895,742円

- ・事業承継実態調査事業報告会の報告(2月21日) (資料1-3)
塩野中小企業診断士、小澤農業商工課長、田中商工係長出席。
報告書の説明 集計結果に見える傾向と今後の方針(取組)について

- ・高齢者生活支援事業報告会の報告(2月15日) (資料1-4)
高齢者生活支援環境づくり調査・研究事業検討委員会

③ 29年度の実績報告（4月～3月現在まで12カ月間）

・進捗一覧表（定量報告）

（資料1-5）

・実施報告書（定性報告）

（資料1-6）

議長は、評価と検証で各委員に講評を求めた。

④ 評価と検証

○ 中小企業診断士 北川裕章 先生

定量目標について、概ね達成され評価する。

経営振り返りシートについて分析し支援に活用をより進めてください。

定性評価については、経営革新・持続化・経営力向上の実績は県下でも高いレベルであると評価する。

○ 伊豆の国市経済環境部 岡本 勉 部長

多岐にわたる事業の実施を評価する。

事業承継実態調査での結果については市も危機感を感じている。平成30年の第2期経営発達支援計画の中の創業支援も大切だが、事業承継はそれ以上に重要と考える。市も連携支援をより強く行って行きたい。

○ 大沢商工会長

北川診断士、岡本部長からの評価と検証を踏まえ実施していく。

経営指導員の巡回を中心に、独自の技術・サービス・商品開発をしている事業所の伴走型支援を充実させていきたい。

⑤ その他 特になし

以上、議長は出席者に意見を求めたところ、質疑なく、検証会を終了させた。